

令和８年度
守谷市住宅用省エネルギー設備補助金
【申請の手引き】

（住宅用太陽光発電システム）
（家庭用リチウムイオン蓄電池）
（住宅用高効率給湯器）

目次

1. 事業の概要	1
(1) はじめに	
(2) 補助対象者	
(3) 補助件数	
(4) 補助金額	
(5) 抽選申込	
(6) 抽選結果通知	
(7) 抽選に当選した方対象の交付申請期間	
(8) 交付申請方法	
(9) 受付時間	
2. 交付までの日程	2
3. 各補助金の提出書類チェックリスト	3
(1) 住宅用太陽光発電システム設置費補助金	3
(2) 家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金	4
(3) 住宅用高効率給湯器設置費補助金	6
4. よくある質問	8
・申請書に間違えて記載した場合はどのように修正すれば良いですか。	
・太陽光、蓄電池、高効率給湯器の補助金の併用は可能ですか。	
・すでに新築の工事を着工したのですが、申請することはできますか。	
・すでに機器を設置したのですが、申請することはできますか。	
・補助の対象に該当する経費はどのようなものがありますか。	
・11月27日(金)までに申請書類を揃えることができませんが申請は可能ですか。	
・申請時に市外在住です。申請はできますか？	
5. 様式記入例	9～11

1. 事業の概要

(1) はじめに

- ・守谷市では 2050 年 CO2 実質排出量ゼロに取り組む「ゼロカーボンシティ」を表明し、その実現に向けての取り組みのひとつとして、地球温暖化対策を推進するための「住宅用太陽光発電システム」「家庭用リチウムイオン蓄電池」「住宅用高効率給湯器」を住宅に設置する市民に対して補助金を交付します。
- ・申請を希望する方は、まず抽選の申込が必要となります。
- ・各補助金の抽選申込件数が30件に満たなかった場合は追加申請を受け付けます。追加申請の募集については9月上旬までに市 HP でお知らせします。

(2) 補助対象者

ア、イ、ウすべての条件を満たす方

※エ_は家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金のみ

ア_①～④のいずれかに該当

- ① 自ら居住する市内の住宅に対象設備を設置する方
- ② 自ら居住するための住宅（守谷市内に建てられたものに限る。）の新築に合わせて対象設備を設置する方
- ③ 未使用の対象設備があらかじめ設置された住宅（市内に建てられたものに限る。）を自ら居住するために購入した方
- ④ 第三者が所有する住宅に居住し、所有者の承諾を受けて当該住宅に対象設備を設置する方

イ_①②に該当

- ① 本人及び同一世帯の方が過去に当該設備に対して市からの補助金を受けていない
- ② 市税などを同一世帯の全員が滞納していない

ウ_令和8年4月1日以降に対象設備の設置工事に着工し、令和8年11月27日の申請期間内までに工事が完了し、申請書類一式を添えて申請が可能な方

エ_茨城県が実施している「いばらきエコチャレンジ」に登録し、家庭での省エネの取組を行っている方

(3) 補助件数

各30件

(4) 補助金額

- ・住宅用太陽光発電システム、家庭用リチウムイオン蓄電池：50,000 円
- ・住宅用高効率給湯器：30,000 円

(5) 抽選申込

7月31日(金)～8月12日(水)の期間内に「いばらき電子申請システム」で申し込む。

(6) 抽選結果通知(メール)

9月上旬予定

(7) 交付申請期間(抽選に当選した方対象)

9月14日(月)～11月27日(金)

(8) 交付申請の方法

・申請書の入手方法

市ホームページから取得する。

・申請書の提出方法

	いばらき電子申請	窓口提出	郵送
本人	○	○	○
代理人	×	○	○

・郵送する場合の宛先

〒302-0198 守谷市大柏 950 番地の1 守谷市役所生活環境課

※郵送の場合は簡易書留等の配達記録が残る方法で送付

・申請の締切

令和8年11月27日(金)

※郵送の場合は令和8年11月27日必着のこと

(9) 窓口受付時間

平日9:00～12:00、13:00～16:00

2. 交付までのスケジュール

① 抽選申込 令和8年7月31日(金)～8月12日(水)

② 抽選結果通知 令和8年9月上旬

③ (抽選当選者対象) 交付申請受付 令和8年9月14日(月)～11月27日(金)

④ 補助金の交付 ※交付金が振り込まれる目安は申請からおよそ2か月です。

3. 各補助金の提出書類チェックリスト

(1) 住宅用太陽光発電システム設置費補助金

	提出書類等の名称	申請者 ☑	市 ☑
1	守谷市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付申請書兼請求書(様式第1号)	☐ 申請日、申請者、住所等に記入漏れがない。 ☐ 誓約事項にレ点が入っている。 ☐ 総事業費として、機器の本体、付属品及び工事費に係る金額のみを記載している。 ※建築に係る総額ではないこと ☐ 工事着工日は令和8年4月1日以降である。 ☐ 工事完了日が記入されている。 ☐ 口座名義が申請者と同じである。	☐
2	対象設備の設置に係る工事請負契約書又は売買契約書の写し	☐ 契約書の名義は、申請者の名前と同じである。 ☐ 設置場所等は、交付申請書の住所と同じである。 ☐ 規格(型番、金額)が記載されている。 ☐ 設置する設備は、中古又はリースではない。	☐
3	対象設備の設置に係る領収書及び内訳書の写し	☐ 太陽光システム本体、付属品及び工事費が確認できる。	☐
4	対象設備の設置箇所が分かる配置図	☐ 建物のどの位置に設置しているか確認可能である。	☐
5	対象設備の設置工事の着工前及び設置後の写真(遠景及び近景で型式、規格等が確認できるもの)	☐ 近景は規格(型式、型番等)が記載されている。 ☐ 遠景は建物のどの位置に設置しているか確認可能で、配置図と照合できる。	☐
6	太陽光発電システムの出力が確認できる書類の写し	☐ 太陽光パネルと蓄電池との接続が確認できる図面や配線図、太陽光発電から蓄電池に充電されていることが分かる室内モニターの写真などの設置が確認できる書類である。 ☐ 接続契約書は申請者名義である。	☐
7	対象設備の技術仕様が確認できる書類の写し	☐ 仕様書、カタログなどの写しである。	☐
8	世帯全員の市税等を滞納していないことが証明できる書類(発行日から1箇月)	☐ 住民票(世帯全員のもの)に記載されている者の最新年度の納税証明書または非課税証明書 ※家庭用リチウムイオン蓄電池/住宅用高効率給湯器	☐

	以内のもの)	設置費補助金と同時に申請する場合は原本一部、他はコピーで可	
9	住民票（世帯全員のもの、世帯主・続柄の記載あり）の写し	□世帯主・続柄の記載あり、マイナンバー・住民票コードの記載なしの世帯全員を記載した住民票である。 ※家庭用リチウムイオン蓄電池/住宅用高効率給湯器設置補助金と同時に申請する場合は原本一部、他はコピーで可	□
10	補助金の振込先の口座が分かる書類の写し	□通帳、キャッシュカードの写しなどである。	□
11	自己所有の住宅ではない場合、所有者の承諾書	□該当者のみ☑	□
12	ハウスメーカー等の担当者が申請者の代理人として申請する場合の委任状	□該当者のみ☑	□
13	本人確認ができるもの（運転免許証等）の写し ①申請者本人のもの ②代理人による申請の場合は代理人の本人確認書類及び名刺等	□氏名、住所、生年月日が確認できる。 □ハウスメーカーの方が代理で申請する場合は会社名、会社の所在地、会社の電話番号、代理人の氏名が確認できる名刺等である。	□

(2) 家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金

	提出書類等の名称	申請者 ☑	市 ☑
1	家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金交付申請書兼請求書（様式第1号）	□申請日、申請者、住所等に記入漏れがない。 □誓約事項にレ点が入っている。 □総事業費として、機器の本体、付属品及び工事費に係る金額のみを記載している。 ※建築に係る総額ではないこと □工事着工日は令和8年4月1日以降である。 □工事完了日が記入されている。 □口座名義が申請者と同じである。	□
2	対象設備の設置に係る工事請負契約書又は売買契約書の写し	□契約書の名義は、申請者の名前と同じである。 □建築場所等は、交付申請書の住所と同じである。 □規格（型番、金額）が記載されている。	□

		☐ 蓄電システムの国の補助事業における補助対象設備として、一般社団法人環境共創イニシアチブ（＊）に登録されている。 ＊一般社団法人環境共創イニシアチブ _https://zehweb.jp/registration/battery/ ☐ 太陽光発電設備の太陽光パネルの合計出力又はパワーコンディショナーの発電出力が１０キロワット未満である。 ☐ 設置する設備は、中古またはリースではない。	
3	対象設備の設置に係る領収書及び内訳書の写し	☐ 蓄電池本体、パワーコンディショナー、モニター、ケーブル等の付属品及び工事費が確認できる。	☐
4	対象設備の設置箇所が分かる配置図	☐ 建物のどの位置に設置されているか確認できる。	☐
5	対象設備の設置工事の着工前及び設置後の写真（遠景及び近景で型式、規格等が確認できるもの）	☐ 近景は規格（型番）が記載されている。 ☐ 遠景は建物のどの位置に設置しているか確認可能で、配置図と照合できる。	☐
6	太陽光発電システムの設置が確認できる書類の写し	☐ 太陽光パネルと蓄電池との接続が確認できる図面や配線図、太陽光発電から蓄電池に充電されていることが分かる室内モニターの写真などの設置が確認できる書類である。 ☐ 接続契約書は申請者名義である。	☐
7	対象設備の技術仕様が確認できる書類の写し	☐ 仕様書、カタログなどの写しである。	☐
8	いばらきエコチャレンジの登録状況が分かるもの	☐ アカウントの編集・削除画面である。 ＊いばらきエコチャレンジ https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/kansei/chikyu/ecochallenge.html	☐
9	世帯全員の市税等を滞納していないことが証明できる書類（発行日から１箇月以内のもの）	☐ 住民票（世帯全員のもの）に記載されている者の最新年度の納税証明書または非課税証明書 ※住宅用太陽光発電システム/住宅用高効率給湯器設置費補助金と同時に申請する場合は原本１部、外他はコピーで可	☐
10	住民票（世帯全員のもの、世帯主・続柄の記載あり）	☐ 世帯主・続柄の記載あり、マイナンバー・住民票コードの記載なしの世帯全員を記載した住民票で	☐

	の写し	ある。 ※住宅用太陽光発電システム/住宅用高効率給湯器 設置費補助金と同時に申請する場合は原本一部、他 はコピーで可	
11	補助金の振込先の口座が 分かる書類の写し	☐ 通帳、キャッシュカードの写しなどである。	☐
12	自己所有の住宅ではない 場合、所有者の承諾書	☐ 該当者のみ ☒	☐
13	ハウスメーカー等の担当 者が申請者の代理人とし て申請する場合の委任状 ※市指定のもの	☐ 該当者のみ ☒	☐
14	本人確認ができるもの (運転免許証等)の写し ①申請者本人のもの ②代理人による申請の場 合は代理人の本人確認書 類及び名刺等	☐ 氏名、住所、生年月日が確認できる。 ☐ ハウスメーカーの方が代理で申請する場合は会 社名、会社の所在地、会社の電話番号、代理人の氏 名が確認できる名刺等である。	☐

(3) 住宅用高効率給湯器設置費補助金

	提出書類等の名称	申請者 ☒	市 ☒
1	守谷市住宅用高効率給湯器 設置費補助金交付申請書 兼請求書(様式第1号)	☐ 申請日、申請者、住所等に記入漏れがない。 ☐ 誓約事項にレ点が入っている。 ☐ 総事業費として、機器の本体、付属品及び工事 費に係る金額のみを記載している。 ※建築に係る総額ではないこと ☐ 工事着工日は令和8年4月1日以降である。 ☐ 工事完了日が記入されている。 ☐ 口座名義が申請者と同じである。	☐
2	対象設備の設置に係る工 事請負契約書又は売買契 約書の写し	☐ 契約書の名義は、申請者の名前と同じである。 ☐ 建築場所等は、交付申請書の住所と同じである。 ☐ 規格(型番、金額)が記載されている。 ☐ 次のいずれかに該当する機器である。 ・自然冷媒ヒートポンプ(通称:エコキュート)	☐

		・ハイブリッド給湯器（エコキュート＋ガス） ・住宅用燃料電池コージェネレーションシステム（通称：エネファーム）	
3	対象設備の設置に係る領収書及び内訳書の写し	☐ 高効率給湯器本体、付属品及び工事費が確認できる。	☐
4	対象設備の設置箇所が分かる配置図	☐ 建物のどの位置に設置されているか確認できる。	☐
5	対象設備の設置工事の着工前及び設置後の写真（遠景及び近景で型式、規格等が確認できるもの）	☐ 近景は規格（型番）が記載されている。 ☐ 遠景は建物のどの位置に設置しているか確認可能で、配置図と照合できる。	☐
6	対象設備の保証書の写し	☐ 購入年月日、保証期間、型番が確認できる。	☐
7	対象設備の技術仕様が確認できる書類の写し	☐ 仕様書、カタログなどの写しである。	☐
8	世帯全員の市税等を滞納していないことが証明できる書類（発行日から1箇月以内のもの）	☐ 住民票（世帯全員のもの）に記載されている者の最新年度の納税証明書または非課税証明書 ※住宅用太陽光発電システム/家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金と同時に申請する場合は原本一部、他はコピーで可	☐
9	住民票（世帯全員のもの、世帯主、続柄の記載あり）の写し	☐ 世帯主・続柄の記載あり、マイナンバー・住民票コードの記載なしの世帯全員を記載した住民票である。 ※住宅用太陽光発電システム/家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金と同時に申請する場合は原本一部、他はコピーで可	☐
10	補助金の振込先の口座が分かる書類の写し	☐ 通帳、キャッシュカードの写しなどである。	☐
11	自己所有の住宅ではない場合、所有者の承諾書	☐ 該当者のみ☑	☐
12	ハウスメーカー等の担当者が申請者の代理人として申請する場合の委任状	☐ 該当者のみ☑	☐
13	本人確認ができるもの（運転免許証等）の写し ①申請者本人のもの ②代理人による申請の場合	☐ 氏名、住所、生年月日が確認できる。 ☐ ハウスメーカーの方が代理で申請する場合は会社名、会社の所在地、会社の電話番号、代理人の氏名が確認できる名刺等である。	☐

	合は代理人の本人確認書類及び名刺等		
--	-------------------	--	--

4. よくある質問

Q. 交付申請書兼請求書に間違えて記載した場合はどのように訂正すればよいですか。

A. 修正テープなどは使わず、二重線で訂正の上、訂正印を押してください。ただし、請求額の訂正はできません。請求額を訂正した請求書は受付できません。

Q. 太陽光、蓄電池、高効率給湯器の補助金の併用は可能ですか。

A. 併用可能です。それぞれ申請書を提出してください。

Q. すでに新築の工事を着工したのですが、抽選申込・交付申請することはできますか。

A. 工事が始まった後でも、令和8年4月1日以降の着工であれば抽選申込・交付申請していただくことは可能です。

Q. すでに機器を設置して使用しているのですが、抽選申込・交付申請することはできますか。

A. 令和8年4月1日以降に着工した工事であれば抽選申込・交付申請ができます。

Q. 補助の対象に該当する経費はどのようなものがありますか。

A. 設備本体、付属品、設置するための工事費が対象です。

Q. 11月27日(金)までに申請書類を揃えることができませんが交付申請は可能ですか。

A. 交付申請はできません。

Q. 申請時に市外在住です。申請はできますか？

A. 交付申請時に守谷市の住民基本台帳に登録されている方が対象のため、申請はできません。

5. 様式記入例

(1) 様式第1号(表面)

様式第1号(第5条関係)

電話番号は日中につながる連絡先を記入してください。

令和〇年〇月〇日

守谷市長 宛て

申請者
住所
氏名
電話番号

守谷市大柏950-1
守谷 太郎
〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

守谷市家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金交付申請書兼請求書

守谷市家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金の交付を受けたいので、守谷市家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金交付要綱の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。また、次の誓約事項を確認し、同意します。

【誓約事項(□にレ点を記入してください。】

☒ 申請者及び同一世帯に属する全員が市税等の滞納をしていないこと

☒ 対象設備は未使用品であること。

☒ 守谷市暴力団排除条例に規定する暴力団員等に該当しないこと

☒ 設置工事の状況の確認のための市の調査に応じること

記

機器の本体、付属品及び工事費に係る金額のみ記載

設置場所	守谷市大柏950-1
蓄電容量	210 kWh
総事業費	2,200,000 円(うち消費税等 200,000 円)
交付申請及び請求額	50,000 円
工事着工日	令和8年 月 日
工事完了日	令和8年 月 日
対象設備を設置する建物等の種別(いずれかに○)	1 既存の住宅に対象設備を設置した。 2 住宅の新築に併せて対象設備を設置した。 3 未使用の対象設備が設置された住宅(建売等)を取得した。 4 第三者が所有する住宅に設置した。

(1)様式第1号(裏面)

金融機関名	○ ○	銀行 信用金庫 信用組合 農協	○ ○	本店 出張所 支店 支所
口座種別	普通 ・ 当座			
口座番号	○○○○○○○○			
口座名義	フリガナ	モリヤ タロウ		
	氏名	守谷 太郎		

※ ゆうちょ銀行の場合は、記号番号（8桁）ではなく、口座番号（7桁）を御記入ください。

※ 申請者と口座名義人については同一人を御記入ください。

添付書類

- 1 対象設備の設置に係る工事請負契約書又は売買契約書の写し
- 2 対象設備の設置に係る領収書及び内訳書の写し
- 3 対象設備の設置箇所が分かる配置図
- 4 対象設備の設置工事の着工前及び設置後の写真（遠景及び近景で型式、規格等が確認できるもの）
- 5 太陽光発電システムの設置が確認できる書類の写し及び電力会社との受給契約書の写し
- 6 対象設備の技術仕様が確認できる書類の写し
- 7 いばらきエコチャレンジの登録状況が分かるもの
- 8 世帯全員の市税等を滞納していないことが証明できる書類（発行日から1箇月以内のもの）
- 9 住民票（世帯全員のもの、世帯主・続柄の記載あり）の写し
- 10 補助金の振込先の口座が分かる書類の写し
- 11 承諾書（第三者が所有する住宅に設置する場合に限る。）
- 12 その他市長が必要と認める書類

(2) 委任状

委 任 状

令和 8 年 〇 月 〇 日

守谷市長 宛て

代理人（＊は必須項目）

会社名 株もりや不動産
※ハウスメーカー等の担当者が代理人として申請する場合に記入してください。

会社の所在地 守谷市大柏 9 5 0 番地の 1
※ハウスメーカー等の担当者が代理人として申請する場合に記入してください。

代理人の氏名（＊） 守谷 花子

電話番号（＊） 〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇
※日中につながる連絡先を記入してください。

私は、上記の者を代理人と定め、守谷市家庭用リチウムイオン蓄電池設置費補助金の申請及び請求に関する一切の権限を委任します。

委任者（本人）（＊は必須項目）

住所（＊） 守谷市本町〇〇一〇

氏名（＊直筆） 守谷 太郎 印

生年月日（＊） （和暦）〇〇年〇月〇日

電話番号（＊） 〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇
※日中につながる連絡先を記入してください。

留意事項

- ・委任状は本人が自署してください。（パソコン等で作成する場合、委任者の署名は必ず直筆）
- ・印鑑はゴム印・スタンプ印以外のものを押印してください。
- ・委任状は原本を提出してください。
- ・委任状の返却はできません。